(公財)あいち男女共同参画財団

ウィルあいち交流ネット通信

第83号 2015.7

「多様なセクシュアリティを尊重するために」

. ウィルあいち交流ネッ ト参加グループ

「多様性」は男女共同参画社会の基本理念の一つです。以前開催した学習会での講義が忘れられません。

自分は性同一性障害であったと公表したタレントの姿を、テレビなどで多く見かけるようになりました。彼女たちは、子どものころから「身体」と「心」の性の不一致に悩み、誰にも打ち明けられず苦しんでいました。しかし漸く平成22年、国の第3次男女共同参画基本計画に、性の多様性へ配慮するむねの言葉が入りました。しかし、それが実際に行われているかというと、まだまだです。

私たちは、「耳と耳の間(=脳)にかかっている"色めがね"でモノを見ている」と、講師は指摘されました。韓国の少女たちは、アクセサリーや服などペアルックで手をつなぐことが多く、日本人はその姿を見て「レズ」と思いがちだが、その行動は単なる慣習であること。また、外国人はトートバッグを持つ男性を「ゲイ」と見ているので、日本人男性の多くがトートバッグを持っていることに驚いているなどがその例です。講師によると、レズやゲイなどは単なる性的嗜好であって、障害ですらありません。"色めがね"が無ければ、それはただの事象です。日本にはその時々の社会に応じた性の分類があり、社会のルールは歴史的に地域的に変わっていくもので、多様な文化や慣習が入りあるいは出ていったのだろうが、そこに多様なセクシュアリティを歓待する動きが常にあったことを忘れてはならない、と話されました。

また、学校教育における性の多様性を含む性教育の在り方について、専門員な

どの出前講座を開催することもよいのでは、とも言われました。その講座が学校で開催され、性自認に悩む子どもの自殺や自殺念慮率が減少することを望みます。

セクシュアリティの講座が色々な地域で開催され、少 しでも多くの人が性の多様性について理解を深め、住 みよい社会に一歩でも近づいてほしいと願います。

AIC25 飯尾美智子



- *メンズリブ名古屋
- *ア・コール
- *女性学"98の会
- *IPA
- *メディアの会かたつむり
- *ウィル10
- *A B C Ne t
- *C C C
- *グループ・キートス
- *クラリネット"99
- *2000女性学の会
- *ウィル2000
- *I. W. L
- *ウィル・ミニ・ボックス
- *ウィルDo2002
- *平成いちご会
- *きらら2005
- *サーティネット '05
- *ベリーズ18
- *Step07
- *トライアングル'08
- *まちづくりファシリテー
- ター勉強会 *Fem.'09
- *Amelie' 10
- *なでしこAICHI
- *きらり24
- *A I C25
- *ウィルウィル14

ウィルあいち交流ネット とは…

ウィルあいちセミナー等 の受講修了生による自主 活動グループで組織され た団体です。



共同参画 NATOでの勤務(2)

筆者は、「女性・平和・安全保障担当NATO事務総長 支援が行われています。日本からも、警察官の給与支援や 特別代表」のアドバイザーとして勤務しています。この役割 は、「女性・平和・安全保障」の分野でNATOを代表する 特別代表を支えることで、具体的には、特別代表の関連 会議や要人との会談等の準備や必要な調整を行う日々 です。

今年は、国連安保理決議1325号から15周年にあた り、各地で関連会合が開催され、特別代表はNATO加盟 国及びパートナー国等での多くの会合に招へいされていま す。特別代表は、前職は在マケドニアのオランダ大使で、さ すがは外交に長けた人物で、NATOの取組などを効果的 に発信するとともに、参加者の疑問などにも鮮やかに対応し ています。そして、会合から戻った特別代表は、各国に関す る多くの情報と人脈とを持ち帰ります。その情報や人脈が、 次の活動につながる例も多くあります。

また関連会合への参加だけでなく、NATOが活動中の 現場にも進出しています。4月にアフガニスタンを訪問した特 別代表は、アフガン女性の権利や男女平等推進に積極的 なガニ大統領夫人、NATO部隊司令官、そして現地の市 民社会代表者等と会談しました。

国連安保理決議1325号では、平和構築における女性 の参画推進が求められており、この1つとして治安部門(警 察や軍隊)における女性の役割の拡大や女性数の増加 が課題とされています。アフガニスタンでは、治安の維持や 持続的な発展のため、NATOや各国による治安部門改革

研修支援を行い大きな貢献をしているところです。アフガニ スタン政府は、女性軍人を今後10年で10%に増やすとい う行動計画を設定しています。しかし、現実は、アフガニスタ ンではまだまだ女性が働くことは難しい社会であり、ましてや 男性中心の警察や軍において女性を増やすことには多くの 困難が伴うようです。例えば、女性警察官や女性軍人は 職場の男性から疎まれ深刻なハラスメントを受けたり、任官 (入隊) に親族から反対され絶縁状態になったりする例が あるそうです。

NATOはアフガニスタンで「確固たる支援任務」として、軍 に対する教育訓練の支援等を行っています。この司令部や 各部隊には、「ジェンダー・アドバイザー」が配置され、 NATOとしての活動全てにジェンダー視点を反映するという 政策が現場レベルで進められています。NATOでは、アフガ ニスタンにおける特性を踏まえつつ、警察や軍において女性 が働きやすい環境を整えることにも組織的に取り組んでお り、今後もこの分野のニーズはますます高まっていくと言われ ています。

特別代表の存在は、NATOの内外に大きなインパクトを 与えるものであり、今後もあちこちから招へいされ、ひっぱりだ この状態が続きそうです。

内閣府男女共同参画局 共同参画より

NATO事務総長特別代表(女性、平和、安全保障 担当) 補佐官 栗田千寿

「編集後記〕

あいち国際女性映画祭2015の記者発表が7月10 日に行われる予定です。皆さん楽しみにしていてくだ さね! S. I

編集発行:ウィルあいち交流ネット

編集協力:(公財)あい5男女共同参画財団